



# 輝らり農園通信 No.1

日頃は輝らり農園をご支援下さり、誠にありがとうございます。今年もキウイ、柿の収穫を迎える時期がやってきました。今年の果物の状況や農園で起こった出来事などを紹介したいと思います。

## 2014年のキウイフルーツ



今年は4月下旬から「キウイフルーツかいよう病(詳しくは後術)」との戦いからスタートしました。レインボーレッドキウイ以外は樹がかいよう病に感染しながらも、8月頃までは生育が順調でした。しかし、夏期の多雨が影響し、ゼスプリゴールドの一部が根腐れを起こし、樹が数本枯れてしまうという惨事が起きました。これはかなりの打撃です。しかし、期待のレインボーレッドキウイが生育・味ともに期待以上のものに仕上がりました。傾斜地で水はけの良い土地柄が大きなポイントになったのかなと思います。

台風18号の影響が心配だったため、5日ほど早かったのですが10月5日にレインボーレッドキウイを収穫しました。お届け開始は、11月中旬からの予定です。

## 2014年の柿



今年は豊作年で実が多く着果していたので、それを摘果する(間引く)作業に時間がかかりました。その後キウイとは逆に、夏期の多雨は実がグングン太るいい作用となりました。特に横野柿は品質の良い実が成る樹形に2年かけて改善してきたこともあって、肥大も良好です。10月に入って薄っすら色づいてきました。収穫開始は11月中旬、お届け開始は12月中旬からの予定です。

### <キウイフルーツかいよう病の発生>

今年4月下旬～初夏にかけて、愛媛県西条市のキウイ畑で「キウイフルーツかいよう病 ps3」が発生・拡大し、一部の畑は全樹伐採、多くの畑は部分伐採を余儀なくされました。かいよう病は、治癒する薬がなく、感染するとひどい場合は樹が枯れてしまう恐ろしいキウイの病気です。

当農園では、ゼスプリゴールドキウイとハイワードに感染が見られ、ゼスプリゴールドの新植園地30a(植え付け3年目)は全樹伐採しました。再来年から果実をならず予定の園地だったため、非常にショックでした。ハイワードの園地は、感染した部分を部分伐採して現在は病気の発生が落ち着いています。

幸運なことに、レインボーレッドキウイの園地のみ感染から免れました。これは本当に幸運でした。しかし、この地域にかいよう病が発生した以上、今後いつ自分の園地が感染するかわかりません。今、県、市、農協、農家が一体となって、日本一のキウイ産地を守ろうと努力しています。

当農園では、かいよう病の感染から少しでも守るため、レインボーレッドキウイは来年度からビニールを張る屋根かけ栽培に取り組む予定です。こんなに美味しいキウイを絶やしてなるものか！との思いで今後も栽培していきます。

## <ぶどう栽培はじめます>

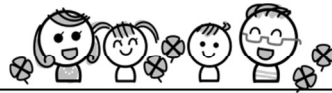


キウイかいよう病で全伐採した 30aの畑に、ぶどうを植えることにしました。ぶどうを選んだ理由は、

- ①キウイの棚が使えるから
- ②夏にお届けできる果物を導入するため
- ③家族みんなぶどうが好きだから

ぶどうの先進地の岡山や佐賀のぶどう園を見に行き、話を聞き、着々と計画が進んでいます。お客様の目で確かめて直接もぎ取っていただく方式にしようと考えています。もちろん、全国発送もする予定です。まずは今年の12月に苗木を植えるところからスタートです。

## 2014年の金光家



2013年12月22日に長女「咲輝(さき)」が生まれ、2014年はさらに賑やかな年となりました。長男「大輝(たいき)」は、3歳になり、畑に水をやったり、機械と一緒に乗ったり、だいぶ畑に興味を持ちました。相変わらず果物大好きで、自家製の「キウイ」がなくなったら「ぶどう」ブームになり、夏はずいぶん「ぶどう」を買わされました(笑)。

園主祐二は、かいよう病によるキウイ園地を全伐採した後、かなり落ち込んでおりましたが、「ぶどう」という目標ができた今はフルパワーで毎日一人で畑に向かっております。

私(妻:史)はというと、今年はHPの作成やチラシ、受注準備など子供たちが寝静まってからパソコンに向かう毎日です。また、「ぶどう」栽培のハウス等の導入に費用がかかるため、12月には元の仕事に復帰することにしました。夫婦で一緒に農業するのは少し先になってしまいましたが、輝り農園を軌道にのせるため、家族一団となって頑張っていきます。

## 最後に

農業をはじめ今年で2年目。お客様に直接お届けしたいという思いを形にし、輝り農園の新たな販売がスタートしました。ワクワクする気持ちと不安な気持ち、いろんな思いを抱きながら壁にぶつかりながらも前を向いて進んでいます。それも、いつも温かく応援してくれる家族、地域の方々、そしてこの通信を読んでくださる皆様のおかげだと感謝しております。そんな応援に応えられるよう、「品質」と「味」にこだわりぬいた果物を精一杯作っていきます。どうか、今後とも輝り農園を応援してくださいませようお願いします。